



日時（日本）

**Readme**

---

バージョン1.1  
2020年10月29日

## 目次

1.	前書き .....	3
1.1	概要 .....	3
1.2	ユースケース .....	3
2.	要件と前提条件 .....	4
2.1	システム要件 .....	4
2.2	前提条件 .....	4
3.	はじめに .....	5
3.1	クイックスタート .....	5
4.	サポートとよくある質問 .....	18
4.1	サポート .....	18
4.2	よくある質問 .....	18
 <b>付録 A : 変更の記録 .....</b>		<b>19</b>
 <b>付録 B : 参考資料 .....</b>		<b>20</b>

---

# 1. 前書き

---

このドキュメントには、ユーザーがこのA2019コマンドパッケージを最大限に活用するための重要な情報がすべて含まれています。コマンドパッケージのセットアップと構成の機能と機能、およびステップバイステップの手順の説明が含まれています。

## 1.1 概要

このパッケージは日本の日付に関する処理を手助けします。文字列と日付の多様な変換や祝日に関する変換を行うことで、日本特有の日付に関する処理を行います。

## 1.2 ユースケース

主な使用例は次のとおりです。

- 和暦文字列を日時タイプの変数に変換し、日付特有の処理ができるようにします。
- 日付タイプの変数を任意の和暦文字列に変換し、入力フォームやファイル名に適した形に変換します。
- 日本の休日・祝日かどうかを判定し、処理の判断基準として利用できるようにします。
- 日本の休日・祝日の名称を取得し、処理の判断基準として利用できるようにします。
- 休日・祝日直前または直後の平日の日付を取得し、発注処理などの営業日判定を手助けします。
- Excel ファイルの日付セルから取得したシリアル値を日付に変換し、Bot の内部で正しい値として利用できるようにします。

---

## 2. 要件と前提条件

---

### 2.1 システム要件

#### Enterprise A2019（クラウド展開）および Community Edition デバイスの要件

ローカルマシンで Enterprise A2019（クラウド展開）または Community Edition ユーザーとしてボットとコマンドパッケージを作成および実行するために、Automation Anywhere Enterprise でサポートされているマシンハードウェア仕様、オペレーティングシステムのバージョン、およびブラウザータイプを確認します。

### 2.2 前提条件

A2019 のインストール以外に特定の前提条件はありません。

---

## 3. はじめに

---

### 3.1 クイックスタート

#### 3.1.1 セットアップ

特別な設定は必要ありません。

#### 3.1.2 構成と使用方法








##### 3.1.2.1 アクションリスト

- 日時に変換  
ソース文字列 (和暦/令和対応)を日時に変換します
- 文字列に変換  
日時の値を文字列に変換します。(和暦/令和対応)
- シリアル値を日時に変換  
Excel のシリアル値を日時に変換します
- 休日・祝日前後の日付を取得  
対象の日付に対して前後の平日の日付を取得します
- 休日・祝日の名前を取得  
対象の日付の休日・祝日の名前を取得します
- 前/次の休日・祝日の日付を取得  
対象の日付に対して前後の休日・祝日の日付を取得します
- 休日・祝日判定  
対象の日付が休日・祝日かどうかを判定します

### 3.1.2.2 アクションパネル







(英語)

Datetime (Japan) ^

-  Convert To Date
-  Convert To String
-  Excel Serial Number To Date
-  Get Before/After Holiday
-  Get Holiday Name
-  Get Previous/Next Holiday
-  Holiday Judgement

(日本語)

日時 (日本) ^

-  日時に変換
-  文字列に変換
-  シリアル値を日時に変換
-  休日・祝日前後の日付を取得
-  休日・祝日の名前を取得
-  前/次の休日・祝日の日付を取得
-  休日・祝日判定

## 3.1.2.3 アクションの構成

### 3.1.2.3.1 日時に変換

(英語)

Datetime (Japan): Convert To Date

Reset

Apply

Converts a string value to a date. (Japanese calendar)

Target date string

令和1年5月1日

Select date and time format

☒ Standard format

Date format

Japanese Calendar (令和2年5月1日)

☐ Custom format

Date format

??

【Format specification method】

Specify the format using the following character string.

The notation changes by overlapping the same letters.  
G: Japanese Era, y: Japanese Calendar year, 1Gy: Japanese Era(Single),  
u: AD year, M: month, d: day, H: hour, m: minute, s: second, S: millisecond,  
E: day of the week

Assign the output to variable

dConvertedDate - Datetime

(日本語)

日時 (日本): 日時に変換

リセット

適用

ソース文字列 (和暦/令和対応)を日時に変換します

対象の日付文字列

令和1年5月1日

日時フォーマットを選択

☒ 定型フォーマット

日付の書式

元号 (令和2年5月1日)

☐ カスタムフォーマット

日付の書式

??

【フォーマットの指定方法】

下記の文字列を用いてフォーマットを指定します。

同じ文字を重ねることで表記が変化します。  
G: 元号、y: 元号年、1Gy: 元号漢字省略形、u: 西暦年、M: 月、d: 日、H:  
時間、m: 分、s: 秒、S: ミリ秒、E: 曜日

出力を変数に代入

dConvertedDate - 日時

対象の文字列 : 変換する文字列を入力してください

日時フォーマットを選択 : 変換する日時のフォーマットを選択します

定型フォーマット : 39 の定型フォーマットから選択できます

カスタムフォーマット : 規則に従ったカスタムフォーマットが指定できます

出力を変数に代入 : 変換された値を格納する変数を指定します

## 定型フォーマット

No	英語	日本語
1	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日)	元号 (令和 2 年 5 月 1 日)
2	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日)	元号 0 埋め (令和 02 年 05 月 01 日)
3	Japanese Calendar short (R2.5.1)	元号省略形 (R2.5.1)
4	Japanese Calendar short 0padding (R02.05.01)	元号省略形 0 埋め (R02.05.01)
5	Japanese Calendar short (R2/5/1)	元号省略形 (R2/5/1)
6	Japanese Calendar short 0padding (R02/05/01)	元号省略形 0 埋め (R02/05/01)
7	Japanese Calendar short (R2-5-1)	元号省略形 (R2-5-1)
8	Japanese Calendar short 0padding (R02-05-01)	元号省略形 0 埋め (R02-05-01)
9	Japanese Calendar short (R251)	元号省略形 (R251)
10	Japanese Calendar short 0padding (R020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
11	Japanese Calendar short (令 2.5.1)	元号省略形 (令 2.5.1)
12	Japanese Calendar short 0padding (令 02.05.01)	元号省略形 0 埋め (令 02.05.01)
13	Japanese Calendar short (令 2/5/1)	元号省略形 (令 2/5/1)
14	Japanese Calendar short 0padding (令 02/05/01)	元号省略形 0 埋め (令 02/05/01)
15	Japanese Calendar short (令 2-5-1)	元号省略形 (令 2-5-1)
16	Japanese Calendar short 0padding (令 02-05-01)	元号省略形 0 埋め (令 02-05-01)
17	Japanese Calendar short (令 251)	元号省略形 (令 251)
18	Japanese Calendar short 0padding (令 020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
19	AD (2020 年 5 月 1 日)	西暦 (2020 年 5 月 1 日)
20	AD (2020 年 05 月 01 日)	西暦 (2020 年 05 月 01 日)
21	AD (2020.5.1)	西暦 (2020.5.1)
22	AD (2020.05.01)	西暦 (2020.05.01)
23	AD (2020/5/1)	西暦 (2020/5/1)
24	AD (2020/05/01)	西暦 (2020/05/01)
25	AD (2020-5-1)	西暦 (2020-5-1)
26	AD (2020-05-01)	西暦 (2020-05-01)
27	AD (20200501)	西暦 (20200501)
28	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日(金))	元号曜日あり (令和 2 年 5 月 1 日(金))
29	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日(金))	元号 0 埋め曜日あり (令和 02 年 05 月 01 日(金))
30	Day of the week (金曜日)	曜日 (金曜日)
31	Japanese Calendar full (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	元号曜日時間あり (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
32	Japanese Calendar 0padding full (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	元号 0 埋め曜日時間あり (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
33	AD full (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	西暦曜日時間あり (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
34	AD 0padding full (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
35	AD full (2020/5/1(金) 9:30)	西暦曜日時間あり (2020/5/1(金) 9:30)
36	AD 0padding full (2020/05/01(金) 09:30)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020/05/01(金) 09:30)
37	Time (09:30)	時間 (09:30)
38	Time (午前 09 時 30 分)	時間 (午前 09 時 30 分)
39	Time (午前 09:30)	時間 (午前 09:30)



No	英語	日本語
40	A Start with Era digit number (5020501)	元号対応数字始まり (5020501)
41	Start with Era digit number (502-05-01)	元号対応数字始まり (502-05-01)
42	Start with Era digit number (502/05/01)	元号対応数字始まり (502/05/01)
43	Start with Era digit number (502.05.01)	元号対応数字始まり (502.05.01)

### 3.1.2.3.2 文字列に変換

(英語)

Datetime (Japan): Convert To Stri...

Reset

Apply

Converts a datetime value to a string. (Japanese calendar)

Target date

Datetime Variable

5/1/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select date and time format

☒ Standard format

Date format

Japanese Calendar (令和2年5月1日)

☐ Custom format

Date format

??

【Format specification method】

Specify the format using the following character string.

The notation changes by overlapping the same letters.  
G: Japanese Era, y: Japanese Calendar year, 1Gy: Japanese Era (Single),  
u: AD year, M: month, d: day, H: hour, m: minute, s: second, S: millisecond,  
E: day of the week

Assign the output to variable

sConvertedDateText - String

(日本語)

日時 (日本): 文字列に変換

リセット

適用

日時の値を文字列に変換します。(和暦/令和対応)

対象の日付

日時 変数

5/1/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

日時フォーマットを選択

☒ 定型フォーマット

日付の書式

元号 (令和2年5月1日)

☐ カスタムフォーマット

日付の書式

??

【フォーマットの指定方法】

下記の文字列を用いてフォーマットを指定します。

同じ文字を重ねることで表記が変化します。  
G: 元号、y: 元号年、1Gy: 元号漢字省略形、u: 西暦年、M: 月、d: 日、H:  
時間、m: 分、s: 秒、S: ミリ秒、E: 曜日

出力を変数に代入

sConvertedDateText - 文字列

対象の日付 : 変換する日付を入力してください

日時フォーマットを選択 : 変換する日時のフォーマットを選択します

定型フォーマット : 40 の定型フォーマットから選択できます

カスタムフォーマット : 規則に従ったカスタムフォーマットが指定できます

出力を変数に代入 : 変換された値を格納する変数を指定します

## 定型フォーマット

No	英語	日本語
1	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日)	元号 (令和 2 年 5 月 1 日)
2	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日)	元号 0 埋め (令和 02 年 05 月 01 日)
3	Japanese Calendar short (R2.5.1)	元号省略形 (R2.5.1)
4	Japanese Calendar short 0padding (R02.05.01)	元号省略形 0 埋め (R02.05.01)
5	Japanese Calendar short (R2/5/1)	元号省略形 (R2/5/1)
6	Japanese Calendar short 0padding (R02/05/01)	元号省略形 0 埋め (R02/05/01)
7	Japanese Calendar short (R2-5-1)	元号省略形 (R2-5-1)
8	Japanese Calendar short 0padding (R02-05-01)	元号省略形 0 埋め (R02-05-01)
9	Japanese Calendar short (R251)	元号省略形 (R251)
10	Japanese Calendar short 0padding (R020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
11	Japanese Calendar short (令 2.5.1)	元号省略形 (令 2.5.1)
12	Japanese Calendar short 0padding (令 02.05.01)	元号省略形 0 埋め (令 02.05.01)
13	Japanese Calendar short (令 2/5/1)	元号省略形 (令 2/5/1)
14	Japanese Calendar short 0padding (令 02/05/01)	元号省略形 0 埋め (令 02/05/01)
15	Japanese Calendar short (令 2-5-1)	元号省略形 (令 2-5-1)
16	Japanese Calendar short 0padding (令 02-05-01)	元号省略形 0 埋め (令 02-05-01)
17	Japanese Calendar short (令 251)	元号省略形 (令 251)
18	Japanese Calendar short 0padding (令 020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
19	AD (2020 年 5 月 1 日)	西暦 (2020 年 5 月 1 日)
20	AD (2020 年 05 月 01 日)	西暦 (2020 年 05 月 01 日)
21	AD (2020.5.1)	西暦 (2020.5.1)
22	AD (2020.05.01)	西暦 (2020.05.01)
23	AD (2020/5/1)	西暦 (2020/5/1)
24	AD (2020/05/01)	西暦 (2020/05/01)
25	AD (2020-5-1)	西暦 (2020-5-1)
26	AD (2020-05-01)	西暦 (2020-05-01)
27	AD (20200501)	西暦 (20200501)
28	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日(金))	元号曜日あり (令和 2 年 5 月 1 日(金))
29	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日(金))	元号 0 埋め曜日あり (令和 02 年 05 月 01 日(金))
30	Day of the week (金曜日)	曜日 (金曜日)
31	Japanese Calendar full (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	元号曜日時間あり (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
32	Japanese Calendar 0padding full (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	元号 0 埋め曜日時間あり (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
33	AD full (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	西暦曜日時間あり (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
34	AD 0padding full (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
35	AD full (2020/5/1(金) 9:30)	西暦曜日時間あり (2020/5/1(金) 9:30)
36	AD 0padding full (2020/05/01(金) 09:30)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020/05/01(金) 09:30)
37	Time (09:30)	時間 (09:30)
38	Time (午前 09 時 30 分)	時間 (午前 09 時 30 分)
39	Time (午前 09:30)	時間 (午前 09:30)
40	Japanese Calendar with Kanji (令和元年五月一日)	元号元年対応 (令和元年五月一日)

---

No	英語	日本語
41	A Start with Era digit number (5020501)	元号対応数字始まり (5020501)
42	Start with Era digit number (502-05-01)	元号対応数字始まり (502-05-01)
43	Start with Era digit number (502/05/01)	元号対応数字始まり (502/05/01)
44	Start with Era digit number (502.05.01)	元号対応数字始まり (502.05.01)

### 3.1.2.3.3 シリアル値を日時に変換

(英語)

Datetime (Japan): Excel Serial Nu...

Reset

Apply

Converts a string value to a date. (Excel Serial Number)

Target date string

43952

(x)

Assign the output to variable

dConvertedDate - Datetime

(x)

(日本語)

日時 (日本) : シリアル値を日時に...

リセット

適用

Excelのシリアル値を日時に変換します

対象の日付

43952

(x)

出力を変数に代入

dConvertedDate - 日時

(x)

対象の日付 : 変換する日付の文字列を入力してください

出力を変数に代入 : 変換された値を格納する変数を指定します

### 3.1.2.3.4 休日・祝日前後の日付を取得

(英語)

Datetime (Japan): Get Before/Aft...

Reset

Apply

Gets the dates before and after if the target date is a holiday

Target date

Datetime

Variable



5/2/2020



12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select type



Holiday



Saturday And Sunday



Holiday Except Saturday And Sunday



National Holiday



Substitute Holiday



Citizen Holiday

Select before/after



After



Before

Assign the output to variable

dConvertedDate - Datetime

(x)

(日本語)

日時 (日本): 休日・祝日前後の日...

リセット

適用

対象の日付に対して前後の日付を取得します。

対象の日付

日時

変数



5/2/2020



12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

種類



休日・祝日



土曜日または日曜日



土曜日または日曜日を除く休日・祝日



国民の祝日



振替休日



国民の休日

前後



後



前

出力を変数に代入

dConvertedDate - 日時

(x)

対象の日付 : 変換する日付を入力してください

種類 : 休日・祝日として判定する種類を選択します

前後 : 対象の日付に対して取得する平日の前後を選択します

出力を変数に代入 : 変換された値を格納する変数を指定します

### 3.1.2.3.5 前/次の休日・祝日の日付を取得

(英語)

#### Datetime (Japan): Get Previous/Next Holiday

Gets the dates Previous and Next if the target date is a holiday

Target date

Datetime Variable

10/1/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select type

☒ Holiday

☐ Saturday And Sunday

☐ Holiday Except Saturday And Sunday

☐ National Holiday

☐ Substitute Holiday

☐ Citizen Holiday

Select Previous/Next

☐ Next

☐ Previous

Assign the output to variable

Needs a variable of type Datetime

(日本語)

#### 日時 (日本) : 前/次の休日・祝日の日付を取得

対象の日付に対して前後の休日・祝日の日付を取得します。

対象の日付

日時 変数

10/1/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

種類

☒ 休日・祝日

☐ 土曜日または日曜日

☐ 土曜日または日曜日を除く休日・祝日

☐ 国民の祝日

☐ 振替休日

☐ 国民の休日

前後

☒ 後

☐ 前

出力を変数に代入

日時 タイプの変数が必要です

対象の日付 : 変換する日付を入力してください

種類 : 休日・祝日として判定する種類を選択します

前後 : 対象の日付に対して取得する祝日・休日の前後を選択します

出力を変数に代入 : 変換された値を格納する変数を指定します

### 3.1.2.3.6 休日・祝日の名前を取得



(英語)

**Datetime (Japan): Get Holiday N...** Reset Apply

Gets the holiday name of the target date

Target date

Datetime Variable

 5/4/2020  12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia ▼

---

Assign the output to variable

sConvertedDateText - String ▼ (x)

(日本語)

**日時 (日本): 休日・祝日の名前を...** リセット 適用

対象の日付の休日・祝日の名前を取得します。

対象の日付

日時 変数

 5/4/2020  12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia ▼

---

出力を変数に代入

sConvertedDateText - 文字列 ▼ (x)

対象の日付 : 変換する日付を入力してください

出力を変数に代入 : 変換された値を格納する変数を指定します

休日・祝日でない平日の場合は空文字が変数に格納されます



### 3.1.2.3.7 休日・祝日判定

(英語)

Datetime (Japan): Holiday Judge...

Reset

Apply

Determine if date is a holiday

Target date

Datetime

Variable

5/4/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select type

☒ Holiday

☐ National Holiday

☐ Substitute Holiday

☐ Citizen Holiday

Assign the output to variable

blsHoliday - Boolean

(日本語)

日時 (日本): 休日・祝日判定

リセット

適用

対象の日付が休日・祝日かどうかを判定します。

対象の日付

日時

変数

5/4/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

種類

☒ 休日・祝日

☐ 国民の祝日

☐ 振替休日

☐ 国民の休日

出力を変数に代入

blsHoliday - Boolean

対象の日付 : 変換する日付を入力してください

種類 : 休日・祝日として判定する種類を選択します

出力を変数に代入 : 変換された値を格納する変数を指定します

---

## 4. サポートとよくある質問

---

### 4.1 サポート

無料のボットは公式にはサポートされていません。次のチャンネルを通じてコミュニティサポートにアクセスできます。

- コミュニティサポートにアクセスして、他の Automation Anywhere の顧客や開発者とつながることができます。  
[APeople](#) - [ボット構築フォーラム](#)、[ボットストアサポートフォーラム](#)、または [Developers Everywhere Group](#)。
- Automation Anywhere は、[製品ドキュメントポータル](#) を提供しています。  
当社の製品に関する詳細とガイダンスは[エンタープライズ A2019](#) にあります

### 4.2 よくある質問

Enterprise A2019 に関する質問については、[エンタープライズ A2019 のよくある質問](#)。

## 付録 A : 変更の記録

番号	バージョンナンバ ー	変更日	著者	ノート
1	1.0.0.0	2020 年 5 月 27 日	広瀬雄 治	パッケージの最初のリリース
2	1.1.0.0	2020 年 10 月 29 日	広瀬雄 治	カスタムフォーマットが正しく動作しないバ クの修正  元号の数字表記始まりの文字列変換への対応  前後の祝日取得のアクションの追加

## 付録 B : 参考資料

番号。	トピック	参照リンク
1	Enterprise A2019 の概要	<a href="#">こちらをクリック</a>
2	ガイドンス : 基本的な A2019 ボットの構築	<a href="#">こちらをクリック</a>
3	ガイドンス : A2019 アクションパッケージの構築	<a href="#">こちらをクリック</a>
4	APeople コミュニティフォーラム	<a href="#">こちらをクリック</a>
5	Automation Anywhere University	<a href="#">こちらをクリック</a>



**Datetime (Japan)**

**Readme**

---

**Version 1.1**

**29/10/2020**

## Table of Contents

<b>1. Introduction .....</b>	<b>3</b>
1.1 Overview .....	3
1.2 Use Cases .....	3
<b>2. Requirements &amp; Prerequisites.....</b>	<b>4</b>
2.1 System Requirements.....	4
2.2 Prerequisites .....	4
<b>3. Getting Started .....</b>	<b>5</b>
3.1 Quick Start .....	5
3.1.1 Setup .....	5
3.1.2 Configuration .....	5
<b>4. Support &amp; FAQs .....</b>	<b>18</b>
4.1 Support .....	18
4.2 FAQs.....	18
<b>Appendix A: Record of Changes .....</b>	<b>19</b>
<b>Appendix B: References .....</b>	<b>20</b>

---

# 1. Introduction

---

This document contains all essential information for the user to make full use of this A2019 Command Package. It includes a description of the functions and capabilities and step-by-step procedures for setup & configuration of the Command Package.

## 1.1 Overview

This package helps with handling Japanese dates. By performing various conversions of character strings and dates and conversions related to holidays, processing related to dates unique to Japan is performed.

## 1.2 Use cases

The key use cases include:

- Converts a Japanese calendar string to a datetime type variable and enables date-specific processing.
- Converts a date type variable into an arbitrary Japanese calendar character string and converts it into a form suitable for an input form or file name.
- Judge whether it is a Japanese holiday or a public holiday, and use it as a criterion for processing.
- Acquire the names of Japanese holidays and public holidays so that they can be used as criteria for processing.
- Get the date of a weekday immediately before or after a holiday/holiday, and help determine business days such as order processing.
- Convert the serial value obtained from the date cell of the Excel file into a date so that it can be used as the correct value inside the Bot.

---

## 2. Requirements & Prerequisites

---

### 2.1 System Requirements

#### [Enterprise A2019 \(Cloud deployed\) and Community Edition device requirements.](#)

Review the machine hardware specifications, operating system versions, and browser types supported by Automation Anywhere Enterprise for creating and running bots and command packages as an Enterprise A2019 (Cloud deployed) or Community Edition user on your local machine.

### 2.2 Prerequisites

No specific prerequisites beyond the installation of A2019.



---

## 3. Getting Started

---

### 3.1 Quick Start

#### 3.1.1 Setup

No special setup is required.

#### 3.1.2 Configuration and Use

##### 3.1.2.1 Action List








- **Convert To Date**  
Converts a string value to a date. (Japanese calendar)
- **Convert To String**  
Converts a datetime value to a string. (Japanese calendar)
- **Excel Serial Number To Date**  
Converts a string value to a date. (Excel Serial Number)
- **Get Before/After Holiday**  
Gets the dates before and after if the target date is a holiday
- **Get Holiday Name**  
Gets the holiday name of the target date
- **Get Previous/Next Holiday**  
Gets the dates previous or next if the target date is not a holiday
- **Holiday Judgement**  
Determine if date is a holiday

### 3.1.2.2 Action Panel

---








(English)

Datetime (Japan) ^

-  Convert To Date
-  Convert To String
-  Excel Serial Number To Date
-  Get Before/After Holiday
-  Get Holiday Name
-  Get Previous/Next Holiday
-  Holiday Judgement

(Japanese)

日時 (日本) ^

-  日時に変換
-  文字列に変換
-  シリアル値を日時に変換
-  休日・祝日前後の日付を取得
-  休日・祝日の名前を取得
-  前/次の休日・祝日の日付を取得
-  休日・祝日判定

### 3.1.2.3 Configuration of Action

#### 3.1.2.3.1 Convert To Date

(English)

**Datetime (Japan): Convert To Date** Reset Apply

Converts a string value to a date. (Japanese calendar)

Target date string  
 (x)

Select date and time format

☒ Standard format

Date format

☐ Custom format

Date format

【Format specification method】  
 Specify the format using the following character string.

The notation changes by overlapping the same letters.  
 G: Japanese Era, y: Japanese Calendar year, 1Gy: Japanese Era(Single),  
 u: AD year, M: month, d: day, H: hour, m: minute, s: second, S: millisecond,  
 E: day of the week

Assign the output to variable  
 (x)

(Japanese)

**日時 (日本) : 日時に変換** リセット 適用

ソース文字列 (和暦/令和対応)を日時に変換します

対象の日付文字列  
 (x)

日時フォーマットを選択

☒ 定型フォーマット

日付の書式

☐ カスタムフォーマット

日付の書式

【フォーマットの指定方法】  
 下記の文字列を用いてフォーマットを指定します。

同じ文字を重ねることで表記が変化します。  
 G: 元号、y: 元号年、1Gy: 元号漢字省略形、u: 西暦年、M: 月、d: 日、H:  
 時間、m: 分、s: 秒、S: ミリ秒、E: 曜日

出力を変数に代入  
 (x)

- Target date string : Enter the character string to be converted
- Select date and time format : Select date and time format for conversion
- Standard format : Choose from 39 standard formats
- Custom format : Custom format according to rules can be specified
- Assign the output variable : Specify the variable to store the converted value

## Prebuilt formats

No	English	Japanese
1	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日)	元号 (令和 2 年 5 月 1 日)
2	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日)	元号 0 埋め (令和 02 年 05 月 01 日)
3	Japanese Calendar short (R2.5.1)	元号省略形 (R2.5.1)
4	Japanese Calendar short 0padding (R02.05.01)	元号省略形 0 埋め (R02.05.01)
5	Japanese Calendar short (R2/5/1)	元号省略形 (R2/5/1)
6	Japanese Calendar short 0padding (R02/05/01)	元号省略形 0 埋め (R02/05/01)
7	Japanese Calendar short (R2-5-1)	元号省略形 (R2-5-1)
8	Japanese Calendar short 0padding (R02-05-01)	元号省略形 0 埋め (R02-05-01)
9	Japanese Calendar short (R251)	元号省略形 (R251)
10	Japanese Calendar short 0padding (R020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
11	Japanese Calendar short (令 2.5.1)	元号省略形 (令 2.5.1)
12	Japanese Calendar short 0padding (令 02.05.01)	元号省略形 0 埋め (令 02.05.01)
13	Japanese Calendar short (令 2/5/1)	元号省略形 (令 2/5/1)
14	Japanese Calendar short 0padding (令 02/05/01)	元号省略形 0 埋め (令 02/05/01)
15	Japanese Calendar short (令 2-5-1)	元号省略形 (令 2-5-1)
16	Japanese Calendar short 0padding (令 02-05-01)	元号省略形 0 埋め (令 02-05-01)
17	Japanese Calendar short (令 251)	元号省略形 (令 251)
18	Japanese Calendar short 0padding (令 020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
19	AD (2020 年 5 月 1 日)	西暦 (2020 年 5 月 1 日)
20	AD (2020 年 05 月 01 日)	西暦 (2020 年 05 月 01 日)
21	AD (2020.5.1)	西暦 (2020.5.1)
22	AD (2020.05.01)	西暦 (2020.05.01)
23	AD (2020/5/1)	西暦 (2020/5/1)
24	AD (2020/05/01)	西暦 (2020/05/01)
25	AD (2020-5-1)	西暦 (2020-5-1)
26	AD (2020-05-01)	西暦 (2020-05-01)
27	AD (20200501)	西暦 (20200501)
28	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日(金))	元号曜日あり (令和 2 年 5 月 1 日(金))
29	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日(金))	元号 0 埋め曜日あり (令和 02 年 05 月 01 日(金))
30	Day of the week (金曜日)	曜日 (金曜日)
31	Japanese Calendar full (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	元号曜日時間あり (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
32	Japanese Calendar 0padding full (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	元号 0 埋め曜日時間あり (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
33	AD full (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	西暦曜日時間あり (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
34	AD 0padding full (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
35	AD full (2020/5/1(金) 9:30)	西暦曜日時間あり (2020/5/1(金) 9:30)
36	AD 0padding full (2020/05/01(金) 09:30)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020/05/01(金) 09:30)
37	Time (09:30)	時間 (09:30)
38	Time (午前 09 時 30 分)	時間 (午前 09 時 30 分)
39	Time (午前 09:30)	時間 (午前 09:30)

No	English	Japanese
40	A Start with Era digit number (5020501)	元号対応数字始まり (5020501)
41	Start with Era digit number (502-05-01)	元号対応数字始まり (502-05-01)
42	Start with Era digit number (502/05/01)	元号対応数字始まり (502/05/01)
43	Start with Era digit number (502.05.01)	元号対応数字始まり (502.05.01)

### 3.1.2.3.2 Convert To String

(English)

Datetime (Japan): Convert To String

Reset

Apply

Converts a datetime value to a string. (Japanese calendar)

Target date

Datetime Variable

5/1/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select date and time format

☒ Standard format

Date format

Japanese Calendar (令和2年5月1日)

☐ Custom format

Date format

📅

【Format specification method】

Specify the format using the following character string.

The notation changes by overlapping the same letters.  
G: Japanese Era, y: Japanese Calendar year, 1Gy: Japanese Era(Single),  
u: AD year, M: month, d: day, H: hour, m: minute, s: second, S: millisecond,  
E: day of the week

Assign the output to variable

sConvertedDateText - String

(x)

(Japanese)

日時 (日本): 文字列に変換

リセット

適用

日時の値を文字列に変換します。(和暦/令和対応)

対象の日付

日時 変数

5/1/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

日時フォーマットを選択

☒ 定型フォーマット

日付の書式

元号 (令和2年5月1日)

☐ カスタムフォーマット

日付の書式

📅

【フォーマットの指定方法】

下記の文字列を用いてフォーマットを指定します。

同じ文字を重ねることで表記が変化します。  
G: 元号、y: 元号年、1Gy: 元号漢字省略形、u: 西暦年、M: 月、d: 日、H:  
時間、m: 分、s: 秒、S: ミリ秒、E: 曜日

出力を変数に代入

sConvertedDateText - 文字列

(x)

- Target date : Enter the date to be converted
- Select date and time format : Select date and time format for conversion.
- Standard format : Choose from 40 standard formats
- Custom format : Custom format according to rules can be specified
- Assign the output variable : Specify the variable to store the converted value

## Prebuilt formats

No	English	Japanese
1	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日)	元号 (令和 2 年 5 月 1 日)
2	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日)	元号 0 埋め (令和 02 年 05 月 01 日)
3	Japanese Calendar short (R2.5.1)	元号省略形 (R2.5.1)
4	Japanese Calendar short 0padding (R02.05.01)	元号省略形 0 埋め (R02.05.01)
5	Japanese Calendar short (R2/5/1)	元号省略形 (R2/5/1)
6	Japanese Calendar short 0padding (R02/05/01)	元号省略形 0 埋め (R02/05/01)
7	Japanese Calendar short (R2-5-1)	元号省略形 (R2-5-1)
8	Japanese Calendar short 0padding (R02-05-01)	元号省略形 0 埋め (R02-05-01)
9	Japanese Calendar short (R251)	元号省略形 (R251)
10	Japanese Calendar short 0padding (R020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
11	Japanese Calendar short (令 2.5.1)	元号省略形 (令 2.5.1)
12	Japanese Calendar short 0padding (令 02.05.01)	元号省略形 0 埋め (令 02.05.01)
13	Japanese Calendar short (令 2/5/1)	元号省略形 (令 2/5/1)
14	Japanese Calendar short 0padding (令 02/05/01)	元号省略形 0 埋め (令 02/05/01)
15	Japanese Calendar short (令 2-5-1)	元号省略形 (令 2-5-1)
16	Japanese Calendar short 0padding (令 02-05-01)	元号省略形 0 埋め (令 02-05-01)
17	Japanese Calendar short (令 251)	元号省略形 (令 251)
18	Japanese Calendar short 0padding (令 020501)	元号省略形 0 埋め (R020501)
19	AD (2020 年 5 月 1 日)	西暦 (2020 年 5 月 1 日)
20	AD (2020 年 05 月 01 日)	西暦 (2020 年 05 月 01 日)
21	AD (2020.5.1)	西暦 (2020.5.1)
22	AD (2020.05.01)	西暦 (2020.05.01)
23	AD (2020/5/1)	西暦 (2020/5/1)
24	AD (2020/05/01)	西暦 (2020/05/01)
25	AD (2020-5-1)	西暦 (2020-5-1)
26	AD (2020-05-01)	西暦 (2020-05-01)
27	AD (20200501)	西暦 (20200501)
28	Japanese Calendar (令和 2 年 5 月 1 日(金))	元号曜日あり (令和 2 年 5 月 1 日(金))
29	Japanese Calendar 0padding (令和 02 年 05 月 01 日(金))	元号 0 埋め曜日あり (令和 02 年 05 月 01 日(金))
30	Day of the week (金曜日)	曜日 (金曜日)
31	Japanese Calendar full (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	元号曜日時間あり (令和 2 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
32	Japanese Calendar 0padding full (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	元号 0 埋め曜日時間あり (令和 02 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
33	AD full (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)	西暦曜日時間あり (2020 年 5 月 1 日(金) 9 時 30 分)
34	AD 0padding full (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020 年 05 月 01 日(金) 09 時 30 分)
35	AD full (2020/5/1(金) 9:30)	西暦曜日時間あり (2020/5/1(金) 9:30)
36	AD 0padding full (2020/05/01(金) 09:30)	西暦 0 埋め曜日時間あり (2020/05/01(金) 09:30)
37	Time (09:30)	時間 (09:30)
38	Time (午前 09 時 30 分)	時間 (午前 09 時 30 分)
39	Time (午前 09:30)	時間 (午前 09:30)
40	Japanese Calendar with Kanji (令和元年五月一日)	元号元年対応 (令和元年五月一日)

No	English	Japanese
41	A Start with Era digit number (5020501)	元号対応数字始まり (5020501)
42	Start with Era digit number (502-05-01)	元号対応数字始まり (502-05-01)
43	Start with Era digit number (502/05/01)	元号対応数字始まり (502/05/01)
44	Start with Era digit number (502.05.01)	元号対応数字始まり (502.05.01)



### 3.1.2.3.3 Excel Serial Number To Date

(English)

Datetime (Japan): Excel Serial Nu...

Reset

Apply

Converts a string value to a date. (Excel Serial Number)

Target date string

43952

Assign the output to variable

dConvertedDate - Datetime

(Japanese)

日時 (日本) : シリアル値を日時に...

リセット

適用

Excelのシリアル値を日時に変換します

対象の日付

43952

出力を変数に代入

dConvertedDate - 日時

Target date string : Enter the character string to be converted

Assign the output variable : Specify the variable to store the converted value

### 3.1.2.3.4 Get Before/After Holiday

(English)

Datetime (Japan): Get Before/Aft...

Reset

Apply

Gets the dates before and after if the target date is a holiday

Target date

Datetime

Variable



5/2/2020



12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select type

☒ Holiday

☐ Saturday And Sunday

☐ Holiday Except Saturday And Sunday

☐ National Holiday

☐ Substitute Holiday

☐ Citizen Holiday

Select before/after

☒ After

☐ Before

Assign the output to variable

dConvertedDate - Datetime

(x)

(Japanese)

日時 (日本): 休日・祝日前後の日...

リセット

適用

対象の日付に対して前後の日付を取得します。

対象の日付

日時

変数



5/2/2020



12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

種類

☒ 休日・祝日

☐ 土曜日または日曜日

☐ 土曜日または日曜日を除く休日・祝日

☐ 国民の祝日

☐ 振替休日

☐ 国民の休日

前後

☒ 後

☐ 前

出力を変数に代入

dConvertedDate - 日時

(x)

- Target date : Enter the date to be operated
- Select type : Select the type to judge as a holiday
- Select before/after : Select either before or after the weekday to be acquired for the target date
- Assign the output variable : Specify the variable to store the converted value

### 3.1.2.3.5 Get Holiday Name

(English)

Datetime (Japan): Get Holiday N...

Reset

Apply

Gets the holiday name of the target date

Target date

Datetime Variable

5/4/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Assign the output to variable

sConvertedDateText - String

(Japanese)

日時 (日本): 休日・祝日の名前を...

リセット

適用

対象の日付の休日・祝日の名前を取得します。

対象の日付

日時 変数

5/4/2020

12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

出力を変数に代入

sConvertedDateText - 文字列

Target date : Enter the date to be operated

Assign the output variable : Specify the variable to store the converted value

For weekdays that are not holidays or public holidays, the empty string is stored in the variable.

### 3.1.2.3.6 Get Previous/Next Holiday

(English)

**Datetime (Japan): Get Previous/Next Holiday**

Gets the dates Previous and Next if the target date is a holiday

Target date

**Datetime** Variable

10/1/2020 12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select type

- ☒ Holiday
- ☐ Saturday And Sunday
- ☐ Holiday Except Saturday And Sunday
- ☐ National Holiday
- ☐ Substitute Holiday
- ☐ Citizen Holiday

Select Previous/Next

- ☐ Next
- ☐ Previous

Assign the output to variable

Needs a variable of type Datetime (x)

(Japanese)

**日時 (日本) : 前/次の休日・祝日の日付を取得**

対象の日付に対して前後の休日・祝日の日付を取得します。

対象の日付

**日時** 変数

10/1/2020 12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

種類

- ☒ 休日・祝日
- ☐ 土曜日または日曜日
- ☐ 土曜日または日曜日を除く休日・祝日
- ☐ 国民の祝日
- ☐ 振替休日
- ☐ 国民の休日

前後

- ☒ 後
- ☐ 前

出力を変数に代入

日時 タイプの変数が必要です (x)

- Target date : Enter the date to be operated
- Select type : Select the type to judge as a holiday
- Select previous/next : Select either previous or next the weekday to be acquired for the target date
- Assign the output variable : Specify the variable to store the converted value

### 3.1.2.3.7 Holiday Judgement

(English)

Datetime (Japan): Holiday Judge...

Reset

Apply


Determine if date is a holiday

Target date

Datetime

Variable

 5/4/2020

 12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

Select type

☒ Holiday

☐ National Holiday

☐ Substitute Holiday

☐ Citizen Holiday

Assign the output to variable

blsHoliday - Boolean

(x)

(Japanese)

日時 (日本): 休日・祝日判定

リセット

適用


対象の日付が休日・祝日かどうかを判定します。

対象の日付

日時

変数

 5/4/2020

 12:00 AM

JST (UTC+9:00) Tokyo, Asia

種類

☒ 休日・祝日

☐ 国民の祝日

☐ 振替休日

☐ 国民の休日

出力を変数に代入

blsHoliday - Boolean

(x)

Target date : Enter the date to be operated

Select type : Select the type to judge as a holiday

Assign the output variable : Specify the variable to store the converted value

---

## 4. Support & FAQs

---

### 4.1 Support

Free bots are not officially supported. You can get access to Community Support through the following channels:

- You can get access to Community Support, connecting with other Automation Anywhere customers and developers on [APeople](#) – the [Bot Building Forum](#), the [Bot Store Support Forum](#), or the [Developers Everywhere Group](#).
- Automation Anywhere also provides a [Product Documentation portal](#) which can be accessed for more information about our products and guidance on [Enterprise A2019](#).

### 4.2 FAQs

For questions relating to Enterprise A2019: See the [Enterprise A2019 FAQs](#).

---

## Appendix A: Record of Changes

No.	Version Number	Date of Change	Author	Notes
1	1.0.0.0	15/6/2020	Yuji Hirose	Initial release of package
2	1.1.0.0	29/10/2020	Yuji Hirose	Fixed a bug that custom formats don't work properly  Correspondence to character string conversion at the beginning of the number notation of the era  Addition of actions to get holidays before and after

---

## Appendix B: References

No.	Topic	Reference Link
1	Overview of Enterprise A2019	Click <a href="#">here</a>
2	Guidance: Building basic A2019 bots	Click <a href="#">here</a>
3	Guidance: Building A2019 action packages	Click <a href="#">here</a>
4	APeople Community Forum	Click <a href="#">here</a>
5	Automation Anywhere University	Click <a href="#">here</a>